

# 八峰白神ジオパーク

連載135回

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係  
0185(76)4605 FAX 0185(76)2203  
HP <http://geopark.town.happo.lg.jp/>



## 白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、  
大地と自然と人のつながりを考えます



### 【自然いっぱいの花の街 大久保岱集落】



話してくれた人

田村 利満 (たむら としみつ)さん

昭和23年3月生まれ。職業は農業、大久保岱郷中総代、民生児童委員、八峰町社会福祉協議会副会長ほか多数。健康の秘訣は精神的にひきずらないこと。

#### ●綺麗な水に恵まれて

水沢ダムは、県営の防災・かんがいダムです。ダムが出来るまでは、水沢川が増水すると下流の岩子集落の田んぼ等で災害が発生していました。そのため、地域の要望で建設されました。このダムは、計画最大貯水量を超えると余水吐から水が放出される仕組みになっており、このダムが出来た当初は、放流は数十年に1回あるかどうかという話でした。ですが、実際はこの年齢で何回も放流を見ています。設計の関係ではなく、気候変動が原因と思われ、集中豪雨の時などに水がオーバーフローすると感じました。

ダムの周辺には、桜の時期になると、高齢者施設の方達が花見や散策に、渓流釣りのシーズンになるとたくさんのイワナ釣り愛好家が訪れます。6月初旬には蛍もいて、幻想的にチカチカ光っている景色を見ることができます。

#### ●ここは道ばた花の街/花壇コンクール

大久保岱集落は雪が多い地域です。今冬は特に雪がすごかったです。旧岩子小学校を境に雪の量が全然違うんです。

大久保岱集落には、シンボルである古木「旦那のイチョウの木」があり、樹齢360年以上と言われています。町の天然記念物になっていて、秋には見えたえがあります。また、家の並びに門柱や塀がなく、道路の脇はみんな花壇です。以前は「ここは道ばた花の街」をスローガンに花壇コンクールを実施していました。各家や婦人会、老人クラブで花を植えていました。そして、「作酒（さくじやけ）」と言われる収穫感謝祭の時に我々、集落の評議委員が各花壇を審査して、入賞した家や団体に賞状を授与していました。

そのため、大久保岱集落に来る人からは「大久保岱に行けば花の街だ」と言わっていました。

以前は地域を盛り上げるために活動していましたが、今は担い手不足でなかなか難しいですね。町の人口減少が進んでいますが、私が思う八峰町の魅力は、ほかの地域と比べ、海にも山にも近いのに、そんなに不便を感じさせないところだと思います。これからは、そういう魅力ある町を若い人たちがもっと盛り上げてくれるとうれしいですね。



水沢ダムは紅葉シーズンにたくさんの人でにぎわいます